

うるま市立図書館の沿革

平成17年

- 4月 ◇具志川市・石川市・勝連町・与那城町における合併により、「うるま市」が誕生。旧具志川市立図書館は「うるま市立中央図書館」、旧石川市立図書館は「うるま市立石川図書館」、旧勝連町立図書館は「うるま市立勝連図書館」へ名称を変更し、うるま市民を対象に図書館サービスを開始
 - ◇初代うるま市立図書館長 渡嘉敷 節子氏就任
 - ◇「うるま市立図書館設置条例」及び、「うるま市立図書館管理運営規則」を施行
- 5月 ◇うるま市立図書館協議会委員10名委嘱

平成18年

- 4月 ◇第2代図書館長 吉里 伸氏就任
- 10月 ◇3館（中央館・石川館・勝連館）コンピュータ・システムの統一に伴いうるま市立図書館システム稼働
 - ◇3館の利用カードが一本化し、各館の利用が可能になる
 - 個人貸出ひとり20点、団体貸出については1団体100点まで

平成19年

- 3月 ◇自動車図書館ひまわり号の老朽化により、17年間の地域巡回サービスを終える
- 4月 ◇パソコンによる予約図書の受け付け及び電子メールによる連絡サービス開始
 - ◇図書館ホームページが新たにリニューアルされる